

Shakespeare Newsletter

日本シェイクスピア協会会報

2017 No. 2

(通巻 Vol. 57 No. 2)

Shakespeare Newsletter

日本シェイクスピア協会会報

2017 No. 2
(通巻 Vol. 57 No. 2)

目次

2018年度総会とシェイクスピア祭のお知らせ	1
第57回シェイクスピア学会 研究発表ならびにセミナーメンバー募集要項	3
2018年度日本シェイクスピア協会委員候補者推薦会議発足のお知らせ	5
委員候補者推薦のお願い	6
シェイクスピア基金へのご寄附について	8
2018年度会費納入のお願い	8
日本シェイクスピア協会ツイッターについて	9
ホームページ掲載内容について	9
日本シェイクスピア協会賛助会員名簿	9
NOTICE BOARD	10

2018 年度総会とシェイクスピア祭のお知らせ

2018 年度の総会は下記の通り行われます。皆様のご出席をお待ちしております。

日時：2018 年 4 月 21 日(土) 12:00 ～ 12:30
場所：早稲田大学戸山キャンパス 36 号館 382 教室
 [東京都新宿区戸山 1-24-1]

最寄駅からのアクセス

■ JR 山手線	[高田馬場駅]	下車	徒歩 20 分
■ 西武新宿線	[高田馬場駅]	下車	徒歩 20 分
■ 東京メトロ東西線	[早稲田駅]	下車	徒歩 3 分
■ 副都心線	[西早稲田駅]	下車	徒歩 12 分
■ 学バス	高田馬場駅一早大正門、馬場下町バス停		

また本年度のシェイクスピア祭を、日本シェイクスピア協会・日本英文学会共催にて、下記の通り催します。一般公開（事前予約不要）で無料です。お知り合いをお誘いのうえ、奮ってご参加ください。

日時：2018 年 4 月 21 日(土) 13:00 ～ 16:30
場所：早稲田大学戸山キャンパス 36 号館 382 教室

- 13:00 ～ ご挨拶
- 13:10 ～ トーク 「シェイクスピアの史劇、人間史を俯瞰する」
 講師：鶴山 仁 氏（文学座）
 聞き手：冬木 ひろみ 氏（早稲田大学教授）
- 15:00 ～ 講演「意味を通じさせること
 —本文編纂者のシェイクスピア」
 講師：金子 雄司 氏（中央大学名誉教授）

トーク要旨：利己と利他、忠誠と裏切り、個人と国家、現生の快樂と死後の名誉、影と実体。そして生と死…数限りない二律背反。その対立と矛盾からこそ芝居の、また人生のエネルギーが生まれるという作者の演劇観人生観が、我らの同時代人としての、シェイクスピアの面白さを再認識させてくれます。

『リチャード二世』から『リチャード三世』に至る史劇群を中心に、相反する価値観の衝突を表現するにあたっての現場での経験を、幾分かでも共有できればと思っています。

講演要旨：「シェイクスピア産業」と称されてから約 1 世紀。21 世紀に入ってから、英米では、早くも 1 巻本シェイクスピア全集が既に 4 種出版されている。ちなみに、シェイクスピア作品校訂版と銘打った本は 18 世紀初頭に出現するが、同時にそれはシェイクスピア作品編纂者の出現をも意味した。本講演では、初期印刷本にあるさまざまな問題について、編纂者がいかなる解決策を講じて、結果として、そこに意味を通じさせているのかを、最新の全集本で点検する。

鶴山 仁 (うやま ひとし) 氏



文学座所属。奈良県出身。精力的な演出活動を続け、日本演劇界を代表する演出家の一人である。83年から1年間、文化庁派遣芸術家在外研修員としてパリに滞在。2010年『ヘンリー六世』（新国立劇場）により第17回読売演劇大賞最優秀演出家賞、芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。シェイクスピア作品の演出も多数で、『リチャード三世』『尺には尺を』『ヘンリー五世』（リーディング）『リア王』『トロイラスとクレシダ』『ヘンリー四世』など高い評価を得ている。現在も斬新な企画力と発想で、年々演出ジャンルの幅を広げている中、本年5月には新国立劇場での『ヘンリー五世』が控えている。07年9月～10年8月、新国立劇場の第4代芸術監督（演劇部門）を務めた。

金子 雄司 (かねこ ゆうじ) 氏

1942年福島県生まれ。ICU卒業。バーミンガム大学大学院留学を経て、東京大学大学院博士課程単位取得満期退学。中央大学名誉教授。元日本シェイクスピア協会会長。シェイクスピア作品印刷の歴史、本文編纂理論の歴史、および、現在の編纂理論を研究領域としている。

主な著作：『The Restoration Stage Controversy (The History of British Theatre Series), 6 vols. 復刻版監修・解説執筆 (Routledge, 1996年)』、「シェイクスピア本文とは何か」英語青年 (2001年4月号～2002年1月号連載)、「19-20世紀の版本—理論と実践」『シェイクスピア大事典』所載 (日本図書センター、2002年)、「シェイクスピア本文の再生産」『岩波講座 文学1』所載 (岩波書店、2003年)、「シェイクスピア作品の印刷本と本文編纂」日本シェイクスピア協会編『新編・シェイクスピア案内』所載 (研究社、2007年)、『19世紀英国家庭のためのシェイクスピア戯曲全集 (The Family Shakespeare)』全10巻、復刻版監修・解説執筆 (ユリカ・プレス、2009年)、『シェイクスピアの「原作」—二〇世紀シェイクスピア本文批評の歴史』(中央大学人文科学研究所、2014年)など。



第 57 回シェイクスピア学会 研究発表ならびにセミナーメンバー募集要項

第 57 回シェイクスピア学会は、2018 年 10 月 13 日(土)、14 日(日)の 2 日間にわたり、津田塾大学小平キャンパスにおいて開催されます。つきましては、下記により研究発表ならびにセミナーメンバーを募集いたします。応募規定をご覧くださいのうえ、奮ってご応募ください。

記

◇研究発表【応募要項】

(締め切り日にご注意ください。応募方法は E メールです。)

1. 一般研究としテーマを問いません。ただし、未発表のものに限ります。
2. 応募者は研究発表概略(和文 2,000 ～ 4,000 字、または英文 800 ～ 1,500 語)を、WORD またはリッチテキスト形式のファイル (A4 用紙縦設定の横書) にして E メールに添付してください。
3. 学会プログラム資料原稿用に、研究発表要旨(和文 400 字、または英文 150 語以内)を、WORD またはリッチテキスト形式のファイル (A4 用紙縦設定の横書) にして E メールに添付してください。
4. 簡単な経歴書を、WORD またはリッチテキスト形式のファイル (A4 用紙縦設定の横書) にして E メールに添付してください。
5. 応募者の氏名、所属・肩書き、連絡先住所・電話番号・電子メールアドレスを E メール本文に明記し、上記 2.「発表概略」3.「要旨」4.「経歴書」の計 3 点のファイルを添付して、日本シェイクスピア協会(学会担当)宛に送信してください。なお、以上 2 ～ 4 の書類はそれぞれ独立のファイルとして添付してください。
6. 応募 Eメールの送信先を日本シェイクスピア協会(学会担当) sj-conference@nifty.com とし、件名に「研究発表応募」と明記してください。
7. 応募原稿ファイルは返却いたしませんのでコピーをお残しください。
8. 締め切りは **2018 年 6 月 15 日(金) 正午**です。
9. 審査結果は 7 月中旬に応募者あてに通知いたします。
10. 日本シェイクスピア協会会員であること(=当該年度の会費納入者)が応募の資格です。

◇セミナー：学会 2 日目に以下の 3 つのセミナーを企画しました。

【応募要項】(締め切り日にご注意ください。応募方法は E メールです。)

1. 下記セミナーのうち 1 つのみ応募できます(応募は会員に限ります)。
2. ご希望のセミナーテーマを明記のうえ、ご発言の「主旨」を、日本語 200 字以内(または英語 100 ～ 150 語)にまとめ、WORD またはリッチテ

キスト形式のファイル（A4用紙縦設定の横書）にしてEメールに添付してください。また「氏名・所属・肩書き・連絡先住所・電話番号・Eメールアドレス」をEメール本文に明記してください。

3. 応募Eメールの送信先を日本シェイクスピア協会（学会担当）jsj-conference@nifty.com とし、件名に「セミナーメンバー応募」と明記してください。
4. 応募締切は**2018年5月7日（月）正午**です。
5. 各セミナーとも、コーディネイターと協議のうえ、メンバーの数を限ることがあります（コーディネイターは会員外のゲストを1名入れることができます）。
6. 応募の採否については6月下旬までに本人宛に通知します。
7. セミナーメンバーに決定した方は、研究発表に重ねて応募することはできませんので、ご注意ください。

《セミナー1》

①高田 茂樹（金沢大学教授）

②初期シェイクスピアとその周辺

③ 劇作家としてのシェイクスピアの初期の活動については、判然としないことが多い。1585年から1592年までのいわゆるLost Yearsの出来事だけでなく、それ以降、1594年にロンドンの劇場が再開されて、彼が宮内大臣一座に参加するまでの経緯も十分解明されているとは言いがたい。

以前からシェイクスピアの関与が議論されていた*Edward the Third* (c. 1590)が近年シェイクスピアのキャノンに加えられるなど、従来の枠組みでは捉えられない情勢も出てきており、そういった現状に即した新たなアプローチが求められている。

こういった変化する条件の下で、シェイクスピアはどのような形で演劇に関わっていったのか、その際の劇団の状況や、他の劇作家との競合や影響あるいは共作などの関係は実際にはどのようなものだったのか、といった問題を、時代の社会状況やイングランドの歴史に取材した芝居の流行の意味なども踏まえて考察し、そういった関わりを通して、シェイクスピアがいかに劇作家としての自らを確立していくのか、特に初期の英国史劇を中心に、多角的な視点で探っていきたい。

《セミナー2》

①中野 春夫（学習院大学教授）

②シェイクスピア劇と同時代の娯楽・風俗文化

③ シェイクスピアの演劇テキストには小唄 (song) の歌詞やダンス (jig) のト書き、大道芸、フェンシング試合 (決闘) の場面が組み込まれ、台詞において熊いじめや売春産業、飲食業の描写が具体的に行われています。熊いじめや大道芸興行あるいは売春産業はどのような形態で行われ、同時代の芝居はその特性を舞台上でどう表現していたのでしょうか？小唄やダンス、楽器演奏の存在は「大衆役者」演劇のミュージカル的なエンターテインメント性を物語っていますが、これらの要素は歌謡・舞踏文化のどこからどう採り入れられていたのでしょうか？本セミナーは今一度娯楽産業のコンテンツという演劇本来の社会的コンテクストに立ち戻り、シェイクスピア劇の特性を同時代の娯楽・風俗との影響関係から分析したいと思えます。娯楽・風俗文化と関わるものであれば何でも結構ですが、劇作品の主要な対象は議論の拡散を避けるためシェイクスピア劇とさせていただくことをご承知ください。

《セミナー3》

① 森 祐希子（東京農工大学教授）

② 映画で考えるシェイクスピアの多様性

③ 映画誕生から120年を過ぎ、映画自体が変化変遷する中で、映画と演劇の出会いも変容し、様々なシェイクスピア映画がつくられてきました。「ナショナル・シアター・ライブ」のような舞台の映像上映が盛んになるなど、近年「シェイクスピア映画」の定義にも変化が見えます。

このセミナーは、多様なシェイクスピア映画に対して多様なアプローチを試みることで、新たな作品解釈の可能性を見出すことを目指します。従来行われてきた映画史、監督・俳優論、アダプテーション理論等々による考察に加え、新たな視点や手法を歓迎いたします。扱う作品や研究手法は限定しませんが、映画を考えることがシェイクスピアの作品理解にどう資するのか、シェイクスピア映画の定義とは何かという問いを共通の問題点としたいと思います。

本セミナーは従来のシェイクスピア・ワークショップに代わるものとして、大学院生（修士課程を含む）及び若手研究者の方々の参加を特にお待ちしております。

**2018年度日本シェイクスピア協会委員候補者推薦会議
発足のお知らせ**

委員候補者推薦会議議長
前沢 浩子（獨協大学）

このたび、日本シェイクスピア協会委員会より、2018年10月から11月にかけて行われる予定の委員選挙について、委員候補者推薦会議の議長を委嘱され、非力ですがお引き受けいたしました。

同会議は議長のほか三名以上の会議員によって構成されることになっていますが、今回は会議員を次の三氏にお願いいたしましたところ、さいわいご承諾いただきました。

石橋 敬太郎 氏（岩手県立大学）
岩田 美喜 氏（立教大学）
前原 澄子 氏（武庫川女子大学）

以上の構成員によりこれから選挙に向けての作業を開始いたしますので、どうぞよろしくご協力のほどお願い申し上げます。

委員候補者推薦のお願い

日本シェイクスピア協会
委員候補者推薦会議

現在、日本シェイクスピア協会委員会は以下の 15 名(会長を含む)によって構成されていますが、そのうち*印の 8 名が 2019 年 3 月末日をもって委員の任を退きます。

石塚 倫子 (東京家政大学)	* 井出 新 (会長・慶應義塾大学)
河合祥一郎 (東京大学)	川田 潤 (福島大学)
* 桑山 智成 (京都大学)	* 小林 潤司 (鹿児島国際大学)
佐々木和貴 (秋田大学)	佐藤 達郎 (日本女子大学)
* 篠崎 実 (千葉大学)	* 清水 徹郎 (お茶の水女子大学)
末松美知子 (群馬大学)	* 竹村はるみ (立命館大学)
* 廣田 篤彦 (京都大学)	冬木ひろみ (早稲田大学)
* 山田 雄三 (大阪大学)	

つきましては、日本シェイクスピア協会規約に従い、その後任の選挙を行いますので、以下の要領で委員候補者の推薦をお願いいたします。

1. 書式 別記の書式による
2. 締切り 2018 年 6 月 26 日 (火) 必着
3. 宛先 〒 162-0825 東京都新宿区神楽坂 1-2
研究社英語センタービル 3F
日本シェイクスピア協会委員候補者推薦会議

なお、参考資料として「日本シェイクスピア協会規約」(協会ホームページ掲載)をお読みください。とくに次の点にご留意ください。

1. 候補者及び推薦人は日本シェイクスピア協会の会員であることが必要ですが、この場合の「会員」とは、2018 年 10 月 1 日までに 2018 年度の会費を納入した者とし、(「委員選挙に関する内規」第 7 条[2010 年 4 月 24 日改正]に基づく)。
2. 「会長、委員及び監事の選出に関する規程」第 2 条第 1 項の「満 65 歳を超えたもの」は、委員就任時の年齢を言います。したがって、今回の候補者は 1954 年 4 月 1 日以降生まれの会員ということになります。
3. 今回の選挙の候補者数は、退任予定の委員数 8 名の 1.5 倍以上、すなわち 12 名以上です(「会長、委員及び監事の選出に関する規程」第 3 条第 7 項 [1999 年 10 月 23 日改正])。
4. 委員退任後、2019 年 3 月末日までに 4 年以上を経過した会員は候補者となることができます(「会長、委員及び監事の選出に関する規程」第 2 条第 3 項 [1999 年 10 月 23 日改正])。

5. 今回の選挙について、委員候補者名簿（50音順）を10月初旬に会員に郵送し、10月から11月の委員候補者推薦会議が指定する期間に、候補者名簿と同時に郵送する投票用葉書を用いて、改選される数の委員を選んで○をつける方式の、郵便による投票を行います（「委員選挙に関する内規」第2条[2010年4月24日改正]に基づく）。
6. 今回の選挙では、前回同様、特例によって実施されてきた学会時における直接選挙は行わず、郵便による投票のみとなります。また、10月2日以降(学会時を含む)に会費を納入された会員は投票権を有しないこととなります。円滑な協会運営のためにも、会員の皆様にはなるべく早く会費の納入をお願いいたします。

委員候補者推薦書の様式（記載例）

2019年4月1日就任予定の委員の候補者として、下記の会員を推薦します。		
候補者	氏名 <small style="margin-left: 20px;">ふりがな</small>	(所属) (生年月日)
2018年	月	日
***推薦人	氏名	(所属)
	氏名	(所属)
	氏名	(所属)
	氏名	(所属)
	氏名	(所属)

** 推薦人氏名は5名以上の連記（「会長、委員及び監事の選出に関する規程」第3条第5項）、自署によるものとします。

推薦人になれる方は、会費の納入が終了していることをご確認ください。

シェイクスピア基金へのご寄附について

日本シェイクスピア協会では、円滑な事業運営や新規事業の推進のため、ご寄附をお願いしております。

2017年8月1日から2018年1月31日までに皆様からお寄せいただいたご寄附の総額は、119,095円となりました。ご寄附いただいた方々のお名前をここに報告させていただき、皆様のご理解とご協力に対して心より御礼申し上げます。

寄附者名簿(50音順)

蒲池美鶴様、中野春夫様、名古屋シェイクスピア研究会様
(以上3件)

2018年度会費納入のお願い

2018年度(2018年4月1日～2019年3月31日)会費は、一般会員8,000円、学生会員5,000円です。協会の全ての刊行物は、当該年度の会費納入者のみに送付しております。円滑な協会運営のためにも、**6月末**までの納入をお願い申し上げます。なお、会費のお支払いは以下の3通りの中からご都合のよい方法をお選びください。

- 1) ゆうちょ銀行口座からの自動引き落とし：宛名ラベル下段に自動引き落としと明記されている方は6月4日(月)までに口座残高のご確認をお願いいたします。新規でご希望の場合は、事務局までご連絡ください。
- 2) 郵便振替による納入：宛名ラベル下段に会費振込用紙同封と明記されている方は、別送しております郵便振替用紙をご利用ください(2018年度会費の既納者と2017年度にて退会希望のご連絡をいただいている方には、郵便振替用紙を送付いたしません)。領収書をご希望の方はその旨、振替用紙表側の通信欄にご記入ください。
- 3) みずほ銀行口座へのお振り込み(送金手数料は会員の皆様のご負担となります)

みずほ銀行 九段支店 普通預金 1671451
一般会計日本シェイクスピア協会

注意点 1. みずほ銀行へのお振り込みの際は、協会に送金通知が届かないため、ご送金後必ず、メール(shakespeare-japan@nifty.com)またはFAX(03-3260-8109)で事務局までご連絡ください。領収書をご希望の方はその旨もお知らせください。

2. 学生会員登録をご希望の方は5月末日までに、当該年度の学生証のコピーをFAX、メール、郵送にて事務局までお送りください。特別な事情がある場合を除いて、5月末日までに学生証のコピーが届かなかった場合は、一般会員として登録し、差額をお支払いいただきます。

日本シェイクスピア協会ツイッターについて

日本シェイクスピア協会では「ツイッター」を開始し、ホームページ掲載情報の告知や学会時のプログラム等に関する情報提供、協会の活動に関するお知らせを、協会会員並びに一般向けに発信しております。ぜひご覧ください。

日本シェイクスピア協会 Twitter URL : http://twitter.com/tc_etu

ホームページ掲載内容について

2013年度より、以下の内容は原則としてホームページにのみ掲載し、ご要望があった場合は随時、コピーをとってお送りいたしております。

規約全文、シェイクスピア祭報告詳細、学会特別講演・セミナー報告、(旧)シェイクスピア・ワークショップ報告、国際交流フェローシップ応募要項、日本シェイクスピア協会奨励賞規程、*Shakespeare Studies* 投稿規程、*Shakespeare Journal* 投稿規程 以上

協会ホームページ URL <http://www.s-sj.org>

日本シェイクスピア協会賛助会員名簿 (五十音順)

アイ・ヴィー・シー
板橋演劇センター
インターナショナル・シアター・カンパニー・ロンドン (ITCL)
エディション・シナプス
オックスフォード大学出版局
グローバル・リンテージ
劇団 山の手事情社
研究社
プロクエスト日本支社

NOTICE BOARD

◆ 2017年8月21日 *Shakespeare Newsletter* 2017(通巻 Vol.57) No.1 を刊行。

◆ 2017年8月23日 大会プログラムを送。

◆ 2017年10月7日 第3回定例委員会を近畿大学東大阪キャンパス法学部 C 館 2階 C-212 室にて開催。議題は以下の通り。
1) *Shakespeare Studies* の投稿規程ならびに Memorandum of Agreement の改訂 2) 2018 年度シェイクスピア祭の企画 3) その他。

◆ 2017年10月7日 2017年度日本シェイクスピア協会奨励賞授賞式を近畿大学東大阪キャンパスにおいて開催。

◆ 2017年10月7日、8日 第56回シェイクスピア学会を近畿大学東大阪キャンパス

スにおいて開催。詳細についてはホームページをご覧ください。

◆ 2017年12月9日 第4回定例委員会を慶應義塾大学三田キャンパス北館地下1階会議室3にて開催。議題は以下の通り。
1) 第57回シェイクスピア学会の概要 2) 規約改正 3) その他。

◆ 2018年2月8日 *Shakespeare Newsletter* 2017(通巻 Vol.57) No.2 を刊行。

◆ 2018年2月19日 『日本シェイクスピア協会簡易会員名簿 2017』を刊行予定。

◆ 2018年3月20日 *Shakespeare Journal* Vol.4(通巻 Vol.57) を刊行予定。

◆ 2018年3月20日 *Shakespeare Studies* Vol.55 を刊行予定。

SHAKESPEARE NEWSLETTER

日本シェイクスピア協会会報 2017(通巻 Vol. 57) No. 2

2018年2月8日 発行
編集 日本シェイクスピア協会
発行人 井出 新
発行所 東京都新宿区神楽坂 1-2 研究社英語センタービル 3F
日本シェイクスピア協会
印刷 佐藤印刷株式会社
◎ 日本シェイクスピア協会 2016